

事務事業評価表 平成24年度

政策 明日につながる産業の振興
 施策 商業の振興
 基本事業 施策の総合推進

事業名 **グレシャムアンテナショップ管理運営事業**

[0083]

部名	経済部	事業開始年度	平成13年度	実施計画事業認定	非対象
課名	商工労働課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果		
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 市民	手段 (事務事業の内容、やり方、手段) グレシャム市等との経済交流を進めるために、アンテナショップを開設し、管理運営をNPOに委託する。
	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 市民のグレシャムへの理解を深める。	
意図		

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	市民	人	122,568	122,138	121,705	121,705
対象指標2						
活動指標1	管理運営経費	千円	4,057	4,032	4,095	4,220
活動指標2	開館日数	日	309	309	315	308
成果指標1	アンテナショップ来場者数	人	9,688	11,081	11,877	10,000
成果指標2	アンテナショップ販売額	千円	6,400	7,277	9,460	7,000
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	4,057	4,032	4,095	4,220
正職員人件費 (B)		千円	830	806	803	809
総事業費 (A) + (B)		千円	4,887	4,838	4,898	5,029

費用内訳	
23年度	委託料 4,095千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	姉妹都市グレンシャム市との姉妹都市交流の席上、グレンシャム市より経済交流の話があり、江別市としてそれに呼応して事業を開始。	事業を取り巻く環境変化	市長交代等もあってグレンシャム市側が経済交流に対して消極的になり、グレンシャム市に江別のアンテナショップを設置する話も今のところ具体化していないが、グレンシャム市庁舎に「江別市紹介コーナー」を設置し、江別市に住む人々の生活が垣間見えるような写真15点と地図(イラスト)1点を展示することとなった。 江別市内陶芸家作品の展示販売や友好都市の高知県土佐市の物産フェアなど、独自の事業展開を行い、姉妹・友好都市のPRを図っている。
--------	---	-------------	---

23年度の実績による事業課の評価(7月時点)

(1)税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか?市の役割や守備範囲にあった目的ですか?

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・
根拠は?

市内経済の活性化は、江別市の経済政策の中心となるものであるから経済交流の推進は、税金を使って達成する目的として適切である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか?

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・
根拠は?

事業の成果が上がれば上位基本事業への貢献は大きい。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか?計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか?

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・
根拠は?

来客数、販売額ともに上昇しており、市民への認知が計画どおりあがっている

(4)成果が向上する余地(可能性)は、ありますか?その理由は何ですか?

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は?

姉妹都市・友好都市交流の主旨のもと、地域特産品を中心に購買ニーズを踏まえたアイテム展開を図ることで来客数増が期待できる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト(予算+所要時間)を削減する新たな方法はありませんか?(受益者負担含む)

- ある
- ない

理由・
根拠は?

特産品等の販売を中心とする事業を進め国際交流だけに偏らない柔軟な使い方を考えることで事業コストを削減する。